

行政、専門家の話し合いも 進んでいます

土岐川庄内川流域委員会



学識経験者が中心となって河川整備計画について検討するこの委員会は、前回の3月5日で第5回目となりました。

毎回、テーマを絞って議論を積み上げており、第1、2回は「計画策定の進め方」、第3回は「治水」、第4回は「利水、環境、人との関わり」についてそれぞれ討議し、第5回は、それまでの議論をふまえて現状と課題の整理を行いました。

また、オープンハウスや市民意見交換会などの活動報告が紹介され、住民意見を河川整備計画に反映する方法も議論されました。

土岐川庄内川行政連絡会議



2月4日に愛知県、岐阜県と20の市町の担当者が多治見市に集まり、土岐川庄内川コレカラプロジェクトにかかわる情報交換を行いました。この会議に先立って、土岐川の視察会を岐阜県、多治見市の協力のもと実施しました。会議では、市民参加による川づくりの専門家から「土岐川庄内川は都市河川でありながら豊かな自然と地域資源に恵まれており、全国的にも珍しい河川である」との報告と、市民参加の川づくりの事例紹介がされました。その後、各自治体担当者がそれぞれの地域の課題を出し合い、川づくりの進め方について意見交換を行いました。最後に、今後も流域内の各組織が密に連携していくことの重要性を確認し、閉会となりました。

Q & A

コレカラプロジェクトは、今どこまで進んだの？

進め方を決める

課題を整理する

(今年6月)

整備目標を決める

計画案をつくる

整備計画を決める

(来年春を目標にしています)

現在このあたり

「土岐川庄内川コレカラプロジェクト」とは、庄内川水系の河川整備計画【直轄区間】の策定作業全体の愛称です。ここでは、土岐川庄内川の河川整備について、広く皆さんの意見を聴きながら計画づくりを行うためにさまざまな取り組みを進めています。

最終的な意見の集約は、来年の春を目標としており、現在は、今年6月をめどに、川にかかわる課題の整理を終わらせようとして作業を進めております。事務局はただ今、これまでのオープンハウスや市民意見交換会で出されたたくさんの意見の整理中で、もうしばらくしましたら中間発表として公開できる予定です。

どうぞ、お楽しみに。

「土岐川庄内川コレカラプロジェクト」に
あなたも参加しませんか？

- 1、ハガキ、Eメール、インターネットHPからの参加
- 2、オープンハウスへの参加（次は5月を予定）
- 3、市民意見交換会への参加（登録が必要です）

*くわしくは、HP または 事務所へ直接お問い合わせください。

発行／お問い合わせ

国土交通省 中部地方整備局

庄内川河川事務所

〒462-0052 名古屋市北区福德町5-52

TEL 052-914-6711 (代表)

ホームページアドレス

<http://www.cbr.mlit.go.jp/shonai/>



土岐川庄内川

ニュース
コレカラプロジェクト NEWS

2004年 3月 NO.

4

土岐川 庄内川を
こうしたい！

流域市民の 熱い語らいの輪が、
広がっています！



車座集会 & オープンハウス

河川改修に関わりの深い地区に出向き、川づくりのパネル展示とともに、土岐川庄内川について語り合う車座集会を持ちました。

- 名古屋市西区 枇杷島学区集会所
H16. 1月16日夜 (参加者18名)
- 西枇杷島町 福祉センター
H16. 1月22日夜 (参加者26名)
- 多治見市 多治見まなびパーク
H16. 1月28日夜 (参加者28名)

今年1月に3ヶ所で開催した「車座集会」には、各地域で川に関心の深い、のべ72名の方に参加いただきました。

枇杷島は東海豪雨の被害が大きかった地区で、現在、災害防止に向けた治水工事が進行中であり、整備にかかわる話題が中心となりました。また毎日川を見てるといっても、もっと河川敷で散歩などをしやすくしてほしい、生態系を大事にしたいという内容の具体的な意見や、地域の持つ歴史を残した整備を、という意見もありました。

多治見では、川の保全や環境学習などの活動を進めようと

している方が多数参加され、川の景観保全や生態系保全の具体的な提案が出されました。小さい頃に、土岐川で泳いだという思い出話も出され、もう一度あんな川に戻りたいという意見で盛り上がりました。

これまでは地域住民と河川管理者がざくばらんな情報や意見交換を行う機会がなかったのですが、地域の必要性にそった川づくりを進めるためにもこのような場は大事だと事務所では考えております。「車座集会」は、今後も地区の要望に合わせて開催する予定です。

土岐川庄内川 市民意見交換会

次のページに詳しい報告があります

昨年9月に発足した市民意見交換会は、登録者が少しずつ増え、現在96名がメンバーとなっています。

まずは土岐川庄内川をじっくり見ようと、2回目、3回目は、みんなで流域をひと通りまわってみて、様々な情報や意見を出し合いました。

第4回では、それまでの意見を集約し、中間報告としてまとめました。そのまとめから4つの川づくりのテーマを絞り、今後はグループに分かれて具体的な提案やアクションに取り組む予定です。

- 第2回 H15.11月16日 川歩き／下流
藤前干潟～春日井市までの間を、3つのコースに分かれて回りました。(参加者28名)
- 第3回 H15.11月29日 川歩き／上流
多治見市～白虎温泉までの同じポイントを、2つのグループに分かれて回りました。(参加者23名)
- 第4回 H16.2月16日 名古屋都市センター
流域歩きを全員でふりかえり、これまで出された意見を確認し、今後の進め方を検討しました。(参加者37名)